	에 씨 비즈기막 :
事業名	放送大学の充実・整備 ~地上テレビ放送デジタル化~
主管課及び 関係課 (課長名)	(主管課)生涯学習政策局生涯学習推進課(課長:桒原 靖)
施策目標及び 達成目標	施策目標1-1 生涯を通じた学習機会の拡大 達成目標1-1-(追加)放送大学において、学生数10万人を維持しつつ、質的 充実を図るための評価システムを構築する。
事業の概要	放送大学が利用しているメディアのうち、地上テレビ放送については、平成10年11月の「高度情報通信社会推進に向けた基本方針」(高度情報通信社会推進本部)の見直しにより、サービスの多様化、高度化及び電波の利用効率の向上等のため、地上放送をデジタル放送へ移行することとされた。これを受け、平成13年7月に、放送普及基本計画が策定され、すべての放送事業者が、18年末までに地上デジタルテレビ放送を開始するとともに、23年7月までは、視聴者保護のためアナログ放送を継続することが決定された。放送大学学園においても、上記基本計画に従い、平成18年中に地上デジタルテレビ放送を開始することが必要であり、16年度から3年計画で施設・設備の整備を図るもので送を開始することが必要であり、16年度から3年計画で施設・設備の整備を図るものである。 < 整備計画 > 平成17年度:電波発信に向け、大規模な整備を行なう。計画の中心年度平成17年度:電波発信に向け、大規模な整備を行なう。計画の中心年度、15年度表版、発展発出機器の整備、大規模と関係を提供といませた。
	〈幕張演奏所〉番組送出機器の整備、主調整・監視装置等の整備 〈東京送信所〉空中線系設備・DTV送信設備、伝送回線設備、電源設備 〈前橋送信所〉空中線系設備・DTV送信設備、鉄塔設備 〈中継局(菖蒲久喜・桐生)〉空中線系設備、電源設備、鉄塔設備 平成 18 年度:12 月末までにデジタル放送を開始しなければならないため、機器の設置及び調整を行なう。 なお、施設整備については国の全額補助でおこなう。
予算額及び 事業開始年度	平成17年度概算要求額:3,857百万円(平成16年度予算額:684百万円) 事 業 開 始 年 度:平成 16 年度
事業開始時に おいて得よう とした効果	地上デジタルテレビ放送を平成 18 年末までに開始し、23 年の完全地上デジタルテレビ放送化への移行を進め、(放送大学における)学習機会を提供する。 デジタルテレビ放送の施設整備を行なうことで、現在地上波で受信している視聴者に対し、アナログ放送終了後も、安定して放送授業を供給することが可能となる。
得られた効果	平成 16 年度より3年計画で実施する事業のため、具体的なデータ等は検証されていない。
得ようとする 効果	地上デジタルテレビ放送を平成 18 年末までに開始する。 達成年度 平成 18 年度
必要性	総務省が平成13年7月に定めた放送普及基本計画において、すべての放送事業者は、18年末までに地上デジタルテレビ放送を開始するとともに、23年7月までは、視聴者保護のためアナログ放送を継続することが求められている。 このため、放送大学学園においても、上記基本計画に従い、平成18年中に地上デジタルテレビ放送を開始することが必要であり、16年度から3年計画で整備を図るものである。
効率性	N H K 及び民放各局など、関東甲信地区で地上デジタルテレビ放送を実施する放送事業者と東京タワーや中継局の共同建設などを行い、効率的に事業を進める。
効果の把握の 付 (検証の手順)	平成 18 年 8 月にデジタル放送の試験電波を発射し、電波が想定エリアに到達しているかどうかを測定する。
得ようとする性 効果の達成見	テレビ放送の地上デジタル化は、平成 18 年末の放送開始に向け、NHK及び民放各社が共同して取り組んでおり、関東・中部・近畿圏のキー局では、15 年 12 月より先行してデジタル放送を開始し、実績をあげている。放送大学においても、先行例を参考に事業を計画しているので、計画通り施設の整備が進展すれば、想定エリアに電波が到達するであろうと判断できる。

備 考 1.地上テレビ放送デジタル化の流れ 平成18年8月 地上デジタル放送の試験電波の発射 平成18年末までに地上デジタル放送の開始。 アナログ放送とデジタル放送の両方を放送(サイマル放送) 平成23年7月 地上アナログ放送の終了(=デジタル放送に完全移行) 2.スクラップ財源は特になし。

く放送大学の充実・整備>

若 者 な 涯社 学会 0 ズ様 する

The University of the Air



生涯学習の中核機関

- ・いつでも どこでも だれでも
- ・15歳以上なら誰でも入学可能
- ・高卒者・中退者等に大学進学 の機会提供

多様なメディアの活用

- ·テレビ ·ラジオ·衛星放送(CS)
- ・全国どこでも学習可能

学習をサポート

·全国50箇所の学習センター

充実したカリキュラム

- ·教養学部約300科目
- ·大学院約60科目

リフレッシュ科目など

- ·看護師養成科目
- ·司書教諭資格取得科目
- 特殊教育教諭免許状の単位取得
- 専修免許状の単位取得 など

学生サービスの向上 「地上テレビ放送のデジタル化」

- •芸術科目などのハイビジョン放送
- •多チャンネルによる再放送の充実
- •データ放送による資料の送付

「カリキュラムの充実」

•社会のニーズに沿った授業科目の

放送大学の充実・整備

政府の方針

「放送普及基本計画」 (平成13年7月)

- •平成18年末までに地上デジタルテレ ビ放送の開始
- •平成21年7月までは視聴者保護のた めアナログ放送の継続





